



のざわしげまさ
野澤茂雅 議員

議員のしげやき
ICTを使って一人ひとりの能力を最大限に

ICT教育

Q 学校における活用の事例と展望は

議員 令和3年度から、市内小中学校の小学校3年生以上へのタブレット一人一台体制が実現するが、各学校のICT教育の具体的事例と今後の展望を伺う。

教育部長 ICTを活用して学級全員の考えを共有する事例としては、子供一人ひとりがデジタルノートに書き込み、教師へ提出したり、全員の考えを示したりすることで、言葉だけでは曖昧な事柄の理解を助け、友達の多様な考えを基に、自らの学びを深めることができる。今後は、子供たちが自らの学びを深め、自立的に学ぶための文房具として、ICTの活用を推進していく。

議員 引き続き「戸田の未来を創る教育」に関して、市民や保護者に、より分かりやすい情報伝達を



▶小学校でのICT機器を活用した教育(5年生社会科)

議員 家庭での通信設備導入支援や設定支援を要望する。

教育部長 タブレットの家庭への持ち帰りができる運用や、場所を問わず学校と家庭で継続した学びを可能にする。



録画配信

一般質問



ほんだてつ
本田哲 議員

議員のしげやき
保養所存続を求める市民の声に応えるべき

白田の湯

Q 存続の可否はいつ誰が決断するのか

A 可能な限り早い段階で市が判断する

議員 保養所「白田の湯」は、令和4年度までに施設廃止を含め、民間施設の代替利用などについて検討し、結論を出すことになっている。令和2年8月に「白田の湯」の存続を求める2380筆の署名が市長に提出され、日本共産党戸田市議団は、存続を求める市民の声があることを踏まえ、「白田の湯」の存続を求めてきた。市は、「白田の湯」に関する市民意識調査を実施している。そこで3点について伺う①市民意識調査の集計結果は②戸田市保養所再編方針検討委員会の今後の開催予定は③「白田の湯」を存続させるか否かの決断は、いつまでに誰が行うのか。

市民生活部長 ①市民意識調査は、無作為抽出による20歳以上の市民3千人を調査対象として実施



▶再編方針が検討される白田の湯

し、1276人から回答があった。回答は、現在集計中である②第3回検討委員会は、3月23日に開催を予定している③保養所の今後の方針については、検討委員会での検討内容を踏まえ、可能な限り早い段階で、市が判断して決定する。



録画配信

火災対応

Q 火災における被災者対応について

A 被害状況に応じた支援を行っている

議員 市内で続いた3件の火災についての現状は。

消防長 2月9日から12日にかけて3件の火災が発生。9日の喜沢南の現場では負傷者1人、全焼6棟を含む14棟が焼損した。第一通報により、住宅から炎が噴出し、火の回りが早いことが確認できていた。消防の活動として消防車両13台、消防団車両5台、藤・川口・東京消防庁から1台の計21台、人員110人で消火。通報から鎮火までおよそ9時間を要した。

議員 その他の火災現場は。
消防長 12日の笹目の現場では1人が亡くなり、住宅6棟が焼損した。

議員 被災者の住まいと生活支援は。
福祉部長 住まいを焼失し、住宅

に困窮している市民に対し、当面の生活の場として、施設と市営住宅を案内している。生活については、必要に応じた救援物資を提供している。
議員 建築不可能な土地の扱いは。
都市整備部長 今回の住宅の中には再建築が難しい場所もある。再建築の可否は埼玉県が判断することとなる。



▶激しい火災でヘッドライトが溶けているバイク(令和3年2月の火災現場にて撮影)



録画配信

一般質問

骨粗しょう症対策

Q 骨粗しょう症検診を実施してはどうか

A 検診事業の実施予定はない

議員 骨粗しょう症予防の取り組みは。

福祉部長 18歳以上の市民を対象に「骨こつ教室」を開催し、超音波によるかかとの骨量測定と結果説明、保健師などによる食事に関する講話、運動の実技指導、歯科衛生士による歯周病予防の講話を実施している。

議員 骨粗しょう症健康相談を実施しては。
福祉部長 「骨こつ教室」の中で、保健師などが個別に対応している。また、個別健康相談においても骨粗しょう症の相談に対応している。

議員 本市でも、骨粗しょう症検診を実施してはどうか。
福祉部長 「骨こつ教室」は、検診としての位置づけではないが、骨量を測定することで、骨の健康度

をチェックし、精密検査が必要な場合は医療につなげている。本事業の目的は骨粗しょう症のスクーリングに加え、予防のための生活習慣の改善であるため、改めて検診事業を実施する予定はない。
その他の質問
Q 認知症の早期発見に向けて、脳の健康度測定を実施しては。
A 導入自治体での活用状況を調査、研究する。



▲骨こつ教室でのかかとの骨量測定の様子



録画配信

議員のしげやき
まずは、「骨こつ教室」に参加してみましょう